

国土交通政策研究所 研究発表会

日時：令和3年6月17日(木) 10時30分～15時30分

<午前の部>

10:30～11:00 モビリティの高度化及び接続改善等による公共交通のサービス改善に関する調査研究

主任研究官 竹内 龍介

11:00～11:30 都市のスポンジ化の状況と自治体の対応に関する調査研究

研究官 伊藤 夏樹

<午後の部>

13:30～14:00 エイジング・イン・プレイス(高齢者の地域居住)を支える日米の生活支援サービスに関する調査研究

研究官 石井 義之

14:00～14:30 ビジネスジェット利用による地域経済波及効果に関する調査研究

研究官 若林 玄

14:30～15:00 地域産業の活性化に資する輸出力強化に向けた航空貨物輸送の市場実態に関する調査研究

研究官 金原 章夫

15:00～15:30 物流分野における高度人材の育成・確保に関する調査研究

研究官 渡邊 幹

※概要は別添をご覧ください。

※冒頭20分程度で発表者からの報告、残り10分程度で質疑を行います。

※発表者・タイトルは変更することがあります。また、進行に応じ、時間が多少前後することがあります。

時 間	講演タイトル	発表者 ファシリテーター	概 要
10:30~ 11:00	モビリティの高度化及び接続改善等による公共交通のサービス改善に関する調査研究	主任研究官 竹内 龍介 ファシリテーター 梶原ちえみ	新たな交通サービス・技術浸透等と連携しつつ、モビリティの高度化及び接続改善により、モビリティ全体の水準を高める施策のあり方について、日本の昨今の動向を踏まえ実効性のある計画策定及び事業実施の把握を目指し、欧州における都市交通支援施策の一環としての戦略的計画のガイドラインである"Sustainable Urban Mobility Plans (SUMP)"に関する文献調査及びヒアリング調査を行ったことを報告する。
11:00~ 11:30	都市のスポンジ化の状況と自治体の対応に関する調査研究	研究官 伊藤 夏樹 ファシリテーター 梶原ちえみ	近年、市街地において空き地、空き家、空き店舗等が増加する「都市のスポンジ化」が都市課題として顕在化してきている。ここでは、統計情報の活用、「全国版空き家・空き地バンク」参加自治体へのアンケート結果等により把握したスポンジ化の実態と、自治体による対応施策の状況等について報告する。
13:30~ 14:00	エイジング・イン・プレイス(高齢者の地域居住)を支える日米の生活支援サービスに関する調査研究	研究官 石井 義之 ファシリテーター 伊藤 夏樹	わが国においては、高齢者が住み慣れた地域で安心して住み続けるために住民・事業者・行政が多様な取組を行っているおり、また米国においてもNPOや行政が高齢者を支える仕組みを整えている。その中から、日米両国の特徴的な取組を比較検討した結果を報告する。
14:00~ 14:30	ビジネスジェット利用による地域経済波及効果に関する調査研究	研究官 若林 玄 ファシリテーター 伊藤 夏樹	ビジネスジェットの利用や受入環境整備等による地域への効果を明らかにする目的で調査研究を実施した。今回は2020年度に実施した文献調査及び国内外の関連団体・事業者等に対するヒアリング調査の結果を基に、我が国でのビジネスジェットによる地域への効果・課題等について報告する。
14:30~ 15:00	地域産業の活性化に資する輸出力強化に向けた航空貨物輸送の市場実態に関する調査研究	研究官 金原 章夫 ファシリテーター 竹内 龍介	農林水産品の輸出拡大政策を政府として推進する中、本研究では航空貨物輸送に着目し、利用促進施策の方向性を検討している。今回の発表では、日本発の航空貨物輸送の実態・課題及び世界的な航空貨物輸送の市場や運賃決定の実態・課題について調査した結果の概要について報告する。
15:00~ 15:30	物流分野における高度人材の育成・確保に関する調査研究	研究官 渡邊 幹 ファシリテーター 竹内 龍介	本調査研究は、物流分野における高度人材の育成・確保に向けて、我が国の現状や海外における動向、具体事例等について調査した上で、課題及び対応の方向性について検討を行うものである。今回は2019年度から2020年度に実施した調査の結果をもとに、高度人材の育成・確保のあり方等について考察を行った結果の概要を報告する。